

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 微生物代謝に着目した廃 PET 資源化手法の開発
2. 研究代表者： 吉田 昭介（奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、微生物による PET 代謝の理解を深め、その代謝によって多様な有用化合物を生産する系を開発し、さらにその生産性を向上させることで、廃 PET 資源化を目指す挑戦的な課題である。

フェーズ1では、PET 分解菌に関する代謝機構及び要因の解析、新規分解菌の選抜など多様な目標について、着実に成果を積み重ねていることが評価できる。フェーズ2は、新規 PET 分解菌の探索をさらに深化させ、実用的な優良菌株の作出や、その菌を使った「オールバイオプロセスの廃棄 PET リファイナリー」の確立を目指す挑戦的な計画であり、研究成果とともに新たな生物学的な知見が得られることにも期待する。

以上